

この紺碧、必見。



木村 芳郎 碧龍漣文器 朝日新聞社賞

第67回

日本伝統工芸展

The 67th Japan Traditional Kōgei -Art Crafts- Exhibition 陶芸／染織／漆芸／金工／木竹工／人形／諸工芸



広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

ワンコイン
縮景園

令和3年2.17水→3.7日

会期中
無休

February 17(Wed)-
March 7(Sun) 2021

○開館時間 9:00～17:00(金曜日は19:00まで開館)※入場は閉館の30分前まで ○入館料 一般 700円、高・大学生 400円※中学生以下無料 ※前売り・20名以上の団体は当日料金より200円引き ※前売券は広島県立美術館、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画材店・画廊、ゆめタウン広島などで販売しています。※学生券をご購入・ご入場の際は学生証のご提示をお願いします。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催情報に変更の生じる場合がございます。最新情報は広島県立美術館(電話・HP・SNS)まで
○Hours: 9:00-17:00 (Fridays open until 19:00) ○Admission Adults: ¥700 High school, college and university students: ¥400※advance group admission at ¥200 off the regular price.
(広島県内の入選作家) | 陶芸 | 赤毛 敏男、木村 芳郎 | 染織 | 平 恵子、山城 直子 | 漆芸 | 金城 一國斎、田代 明樹男 | 木竹工 | 小林 松斎 | 人形 | 奥 富久枝 | 諸工芸 | 栗根 仁志、宇田 勢津子
主催: 広島県立美術館 / NHK広島放送局 / 朝日新聞社 / (公社)日本工芸会



令和2年度文化庁補助事業

協賛:  **mazda**  **大田鋼管**  **HUROTANI**  **広島県信用組合** 一般財団法人ケンシン地域振興財団 ヒロテック

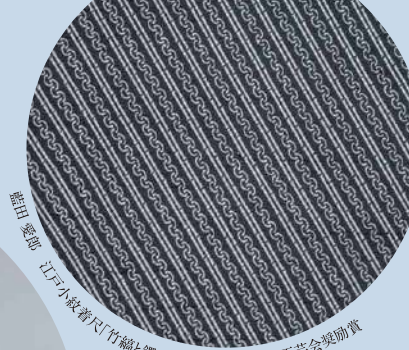
日本伝統工芸展 第67回

日本伝統工芸展は、日本の風土の中から生まれた世界に誇る工芸技術を、発展継承させることを目的に、昭和29年に創設されました。伝統的な「わざ」をベースとしながら、今日の生活に合った新たな技術、新たな表現を築き上げることを目標としています。広島展では、陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の各部門から、広島在住作家の入選作10点を含む約280点を展示します。人間国宝(重要無形文化財保持者)から新進気鋭の若手まで、日本を代表する工芸家たちの最新作をお楽しみください。

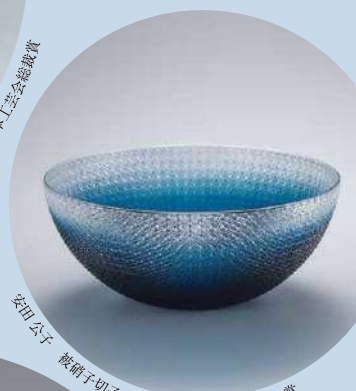
In 1954 this annual exhibition "Japan Traditional Kōgei -Art Crafts- Exhibition" was established for the development and inheritance of Japanese art crafts traditions. The aim of this exhibition has long been helping to develop new techniques and expressions relevant to modern life, based on traditional technique. We are exhibiting about 280 pieces, including 10 pieces created by artists from Hiroshima. There are 7 categories: ceramics; textiles; *urushi* (lacquer) work; metalwork; woodwork and bamboo work; dolls and others. Please enjoy the latest work of a broad spectrum of craftspeople from Living National Treasures (Holders of Important Intangible Cultural Property) to young and energetic artists who represent the Japanese art crafts world.



須藤 靖典 乾漆平文蒔絵漆箱「米糠」 日本工芸会総裁賞



藍田 愛勢 江戸絞著尺竹編と鎖つなぎ左手綱 日本工芸会奨励賞



安田 公子 被硝子切子鉢「糸遊」 日本工芸会新人賞



中田 博士 真珠光彩漆 東京都知事賞

関連イベント

講演会 (共催:広島県立美術館友の会)

「型の美を求めて～文様の起点と展開～」
日 時: 2月20日(土) 13:30～15:00(開場13:00)
講 師: 鈴木 滋人(重要無形文化財「本版摺更紗」保持者)
場 所: 地階講堂
※聴講無料、要事前申込(当館082-221-6246)

スライドトーク

日時・講師(分野)
2月19日(金) 15:00～栗根 仁志(七宝)
2月22日(月) 15:00～当館学芸員(全般)
2月25日(木) 15:00～田代 明樹男(漆芸)
2月26日(金) 15:00～小林 松斎(木工)
2月27日(土) 11:00～木村 芳郎(陶芸)
3月1日(月) 15:00～当館学芸員(全般)
3月4日(木) 15:00～奥 富久枝(人形)
3月5日(金) 15:00～平 恵子(染織)
3月6日(土) 15:00～金城 一国斎(漆芸)
所要時間: 約40分 場所: 地階講堂
※聴講無料、要事前申込(当館082-221-6246)

森本ケンタミニコンサート

日 時: 2月23日(火・祝) 15:00～
※参加無料、要事前申込(当館082-221-6246
申込開始2月8日)



旬月 神楽展覧会オリジナルスイーツ

受賞作《碧袖連文器》をイメージした
オリジナル和菓子をご用意します。
期間限定: 2月17日(水)～28日(日)／1日10食限定
場 所: 3階ティールーム

子供ワークショップ 「学芸員の仕事に挑戦しよう！」

テーマに合わせて出品作品の展示配列を考えます。
学芸員のタマゴ、この指とまれ!
日 時: 1月11日(月・祝) 13:30～15:30(受付開始13:15)
講 師: 福田 浩子(当館学芸課長)、岡地 智子(当館学芸員)
受 付: 3階ロビー
対 象: 小学3年生～中学3年生
募集人数: 6名程度
※参加無料、要事前申込(当館082-221-6246)

インスタライブ配信

当館公式Instagramからギャラリートークを配信
日時・出演
2月22日(月) 17:00～十四代今泉今右衛門
(重要無形文化財「色絵磁器」の保持者)
3月1日(月) 17:00～金城 一国斎(漆芸作家)
所要時間: 約15分



公式Instagram

工芸作家の小品販売

日本工芸会会員の作品を、会期中、3階ミュージアムショップで販売します。一点ものの作品をお手頃な価格でご準備しております。

ワンコイン縮景園

本展入館券のご提示により、一般・大学生・高校生は100円で縮景園にご入園いただけます。

2階も見てね!

特別展チケットで2階 所蔵作品展も
無料でご覧いただけます



御来館の皆さまへ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策を行っています。ご理解とご協力をお願いします。

○次に該当するお客様は、入館をご遠慮ください。
・発熱や、軽度であっても咳、のどの痛みなどの症状がある方

○ご協力をお願い

- ・マスク着用・手指のアルコール消毒・咳エチケット
- ・会話は控えめにし、特に大声での会話は行わないでください。
- ・人と人との接触を避けるため、できるだけ1mの距離を空けてください。
- ・来館者が多い場合は、入場制限を行う場合がございます。

○開催情報に変更の生じる場合がございます。
最新情報は広島県立美術館(電話・HP・SNS)まで。



- ・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m
- ・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線で「縮景園前」下車約20m
- ・ひろしまいぶる～ぶバス「県立美術館前」下車

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上蔵町2-22 TEL.082-221-6246 FAX 082-223-1444